

科目名		整形外科学論文指導	
科目責任者	酒井 昭 典	(整形外科学 教授)	
担当者	鈴木 仁 士	(整形外科学 准教授)	
開講時期:	3～4年次	単位数:	6 単位
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>種々の実験的手法を用いて得られた結果を論文としてまとめて、運動器の発生、分化、機能およびそれらの障害とその治療法について総合的に理解し、論文を作成する能力を修得する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 運動器に関するテーマを見出すことができる。 2) 運動器の発生、分化、機能解析における個々の方法の意義を見出すことができる。 3) 運動器の発生、分化、機能解析における個々の方法の問題点を見出すことができる。 4) 自分のテーマが運動器の発生、分化、機能解明に果たす意義を見出すことができる。 5) 自分のテーマの意義を論理的に記述することができる。 6) 研究の対象、および用いた実験方法を簡潔に記述することができる。 7) 解析結果を論理的に、明瞭に記述することができる。 8) 得られた結果を統計学的手法を用いて適切に考察することができる。 9) 得られた結果を過去の研究結果との関連で考察し、記述することができる。 10) 得られた研究結果から今後の展望を記述することができる。 			
● 評価方法	学会・討論会における発表30%、報告書または論文70%で総合評価する。		
● 参考文献	指導の中で必要に応じ紹介する。		